

# 田野病院外科年報～2017年から2018年へ～

田野病院 院長 近森文夫

本年報は2017年4月～12月（小生赴任後の9ヶ月分）の報告です。2017年4月より田野病院で再出発しましたが、自分もすでに60歳となりました。年報は自分たちが毎日一生懸命仕事した証であると同時に、患者さんが当科のレベルを推し量る指標になります。今後どれだけ当地域に貢献できるかはわかりませんが、年報として公表していきたいと思えます。

## 1. 診療業績(2017.4-2017.12)

2017年4月に赴任後、安全で低侵襲をモットーに内視鏡・放射線・外科の技術を統合して、高レベルで最先端の手術の遂行を心がけました。患者さんが超高齢者であっても、外科手術により本人の望む1日が期待できるのなら、一生懸命考えて治療に臨みました。どんな手術であっても違う環境で施行する第1例目は非常に緊張いたしました。

振り返ってみれば、手術室を利用した手術件数は71件（うち緊急手術16件、鏡視下手術18件）、透視室を利用した内視鏡 and/or 放射線技術を用いた低侵襲手術件数は172件、合計243件と、当院のスタッフに支えられて初年度にしては比較的多くの手術をこなすことができました（表1）。手術内容は癌に対する手術と腹部救急疾患に対する手術から構成されていました。定時手術は麻酔科の山本先生や田所先生のご協力を、緊急手術は理事長のご協力を、12月からは内科の庵地先生のご協力をいただきました。

2017年7月1日には、第31回日本消化器病学会四国支部教育講演会の会長を務めさせていただきました。安岡部長はじめ総務課スタッフの皆さんにお手伝いいただき、大変助かりました。この場を借りて御礼申し上げます。

一般社団法人 National Clinical Database (NCD) が主催する日本全国外科症例データベース作成事業にも引き続き症例登録を行いました。

2017年の倍の手術件数をこなすことを2018年の目標にしたいと思います。

## 2. 学術業績(2017.4-2017.12)

学術活動は引退モードでしたが、続けたもののみ記載いたします（小研究会は除

きます)。

#### 【学会発表】

1. 門脈圧亢進症における門脈・全身血行動態と IVR (特別講演)  
近森文夫  
第 36 回 Portal hemodynamics forum 東京 2017.6.3
2. 高齢者門脈圧亢進症の門脈・全身血行動態 (プレナリ-セッション)  
近森文夫、河島孝彦、高瀬靖広  
第 24 回日本門脈圧亢進症学会総会 東京 2017.9.14
3. 化学療法による脾臓の腫大に関する検討  
河島孝彦、高瀬靖広、近森文夫  
第 24 回日本門脈圧亢進症学会総会 東京 2017.9.14

#### 【論文】

1. 食道胃静脈瘤の治療手技～EISL～  
近森文夫  
Gastroenterological Endoscopy 59: 1337-1343, 2017
2. PSE と脾摘  
近森文夫、臼井隆、白石哲夫  
消化器・肝臓内科 2: 562-568, 2017

#### 【司会・座長】

1. 合同ワークショップ (実地医家の内視鏡診療) 司会  
近森文夫  
第 118 回日本消化器内視鏡学会四国支部例会 高知 2017. 6. 17
2. ランチョンセミナー司会および会長  
近森文夫  
第 31 回日本消化器病学会四国支部教育講演会 高知 2017. 7. 1

3. ワークショップ（異所性静脈瘤）司会

近森文夫

第24回日本門脈圧亢進症学会総会 東京 2017.9.14

表1 外科手術の内訳	
術式(手術室利用手術)	件数(2017.4~12)
大腸切除術	17
胃切除術	5
イレウス解除術	5
胆嚢摘出術	16
虫垂切除術	2
鼠径ヘルニア根治術	4
痔核根治術	9
その他	13
計	71(うち、鏡視下手術18)
術式(透視室・内視鏡室利用低侵襲手術)	件数(2017.4~12)
経皮的胆管ドレナージ(PTCD)	7
経皮的胆嚢ドレナージ(PTGBD)	8
経皮的膿瘍ドレナージ術(PAD)	9
部分的脾動脈塞栓術(PSE)	8
肝動脈塞栓術(TAE)	6
経頸静脈的逆行性胃静脈瘤塞栓術(TJO)	2
中心静脈ポート埋没術	22
末梢挿入中心静脈カテーテル挿入術(PICC)	32
内視鏡的硬化療法・結紮療法(EIS/EVL)	8
内視鏡的乳頭切開術/バルーン拡張術/内視鏡的経鼻胆管ドレナージ(EST/EPBD/ENBD)	17
内視鏡的胆道ステント挿入術	4
内視鏡的ポリープ切除術	36
内視鏡的止血術	9
その他	4
計	172
外科手術総計	243